

取扱い説明書の表示について

- この説明書には、製品を安全に正しくお使いいただくため、絵表示と説明によって操作し、特に注意すべき点を示しています。本文と合わせて熟読し、内容をよく理解した上、ご使用ください。
- 警告・注意事項を無視して、誤った取扱いをすると、ケガの発生や製品の故障を誘発し危険です。
- 説明書に記載されていない取扱い方法により発生した本体の破損及び、それを起因としたトラブルについては、当社では一切責任を負いません。

リアルショックバージョン
プロスナイパーバージョン

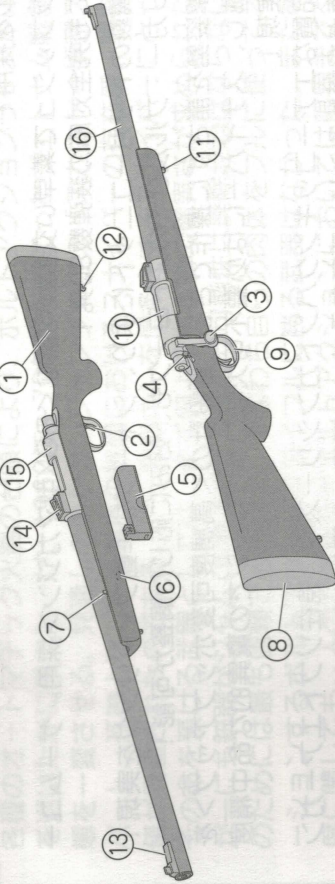
取扱い前**に必ず最後までお読みください**



■セット内容



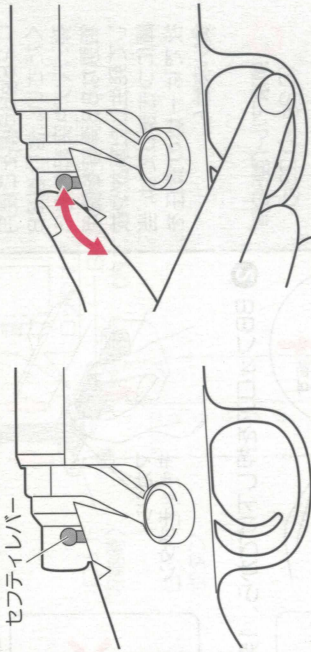
1 各部の名称 (詳細については名称後の各ページ項目で説明します。)



No.	名称	No.	名称
1	ストック Stock	9	トリガーガード Trigger Guard
2	トリガー Trigger	10	シリンダーアッシー Cylinder Assy
3	ボルトハンドル Bolt Handle	11	フロントスリングピン Front Sling Pin
4	セフティレバー Safety lever	12	リアスリングピン Rear Sling pin
5	マガジン Magazine	13	フロントサイト Front Sight
6	マガジンキャッチボタン Magazine Catch Button	14	リアサイト Rear Sight
7	ホップ調整用レバー Hop Adjustment Lever	15	レシーバーアッシー Receiver Assy
8	バットプレート Butt Plate	16	アウトターバレル (ターバーバレル) Outer Barrel

2 セフティの説明

(発射直前までセフティ位置にしておきます)

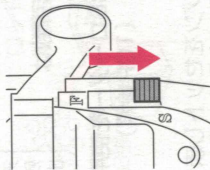


グリップから手を離さずに、片手でも操作できます。

セフティ (安全装置) <S>

トリガーは引けません。
撃たない時、銃を保管する時には、必ずセフティ位置にする事。
保護キャップも忘れずに付けておく。

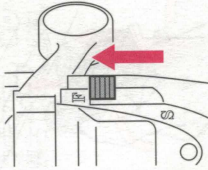
セフティ位置 <S>



ファイア <F>

トリガーを引くと弾が出ます。

セフティ解除 <F>



※コッキングした状態 (1P 4-3) でトリガーを引くと弾が出ます。

2 Safety Setting

(Always set the safety lever to SEAF until immediately before firing)

SAFETY Setting

When you are not firing the gun or during storage, Always set the selector to the **Safe** position and attach the protective cap.

Fire

The gun will fire one shot each time the trigger is pulled.

WARNING・CAUTION

● Never operate the Safety lever while pulling the trigger. Otherwise, malfunctions are possible, resulting in accidents.

● Pulling the trigger with the Selector being set to safe may damage the gun.

警告・注意

- この製品には、必ず東京マルイ製0.28g~0.28gBB弾をご使用ください。他社製BB弾、バリや突起のある粗悪なBB弾等を使用して発生した事故や故障につきましては、当社では一切の責任を負いません。

東京マルイ製BB弾
(0.28g~0.28g)

他社製BB弾や粗悪なBB弾

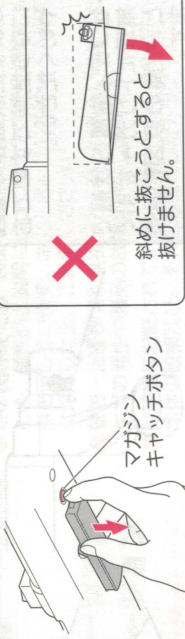


- 東京マルイパーフェクトヒットBB弾(別売)
 - 0.25g ペアリングハイオBB (1,300発入)
 - 0.20g ペアリングハイオBB (1,600発入)
 - 0.28g 最上級スベリオールBB (500発入)
 - 0.20g ペアリング研磨BB (3,200発入)

※別売製品の価格につきましては、お近くの販売店にお問い合わせください。

マガジンのセット (脱着方法)

- マガジンキャッチボタンを押しながら、マガジンを抜きます。(マガジンは傾かないように本体と平行に抜いてください。)



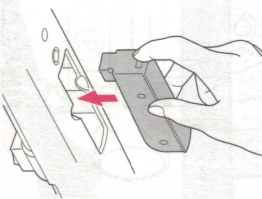
- BBフォロアを押し下げてから、1発ずつ給弾します。



注意 マガジンの装弾数は30発です。

- 別売品のマルイBBローダーを使用すると、素早く給弾することが出来ます。(10P参照)

- 必ず下からマガジンをセットします。本体と平行にマガジンを入れ、カチッと音がするまで押し込んでください。



Setting the Magazine

- Press the magazine release button to remove the magazine. (Remove the magazine right down without slanting.)
- Push down the BB follower and feed bullets one by one.

CAUTION The magazine is capable of containing 30 bullets.

Slide the rib in the arrow direction to remove remaining BB bullets. (Be careful since BB bullets may jump out.)

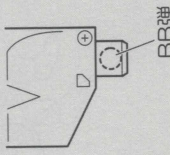
- Use our original BB loader for quick action (See page 10).
- Always set the magazine upwardly. Hold the magazine horizontally and push it from below until it clicks.

WARNING・CAUTION

- Always use the Marui BB Bullet for this air gun. We shall not be held responsible for any damage or accidents arising from the use of bullets supplied by other manufacturers.

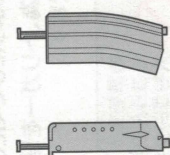
警告注意

- ローダーはまっすぐ立てた状態で給弾してください。
- 給弾時、ロッドが伸長しきっていないと給弾できません。
- ロッドロックはロッド収納時のみ有効です。
- BB装弾口には一発分のストックスペースがあります。



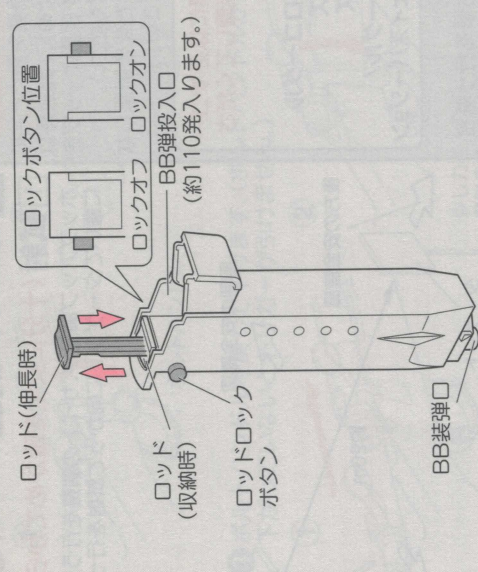
オプション

東京マルイBBローダー一、及びBBローダーXL(共に別売品)を使用すると、BB弾をスムーズに装填できます。

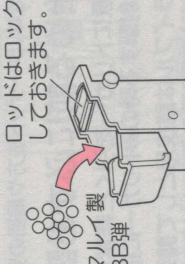


※別売製品の価格につきましては、お近くの販売店にお問い合わせください。

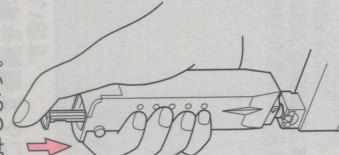
BBローダーの使用法



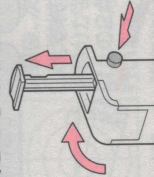
- BB弾をBB弾投入口に入れます。



- BB装弾口をマガジン給弾口に押し付けロックを押して給弾します。



- フタを開けて、ロッドロックボタンを押してロッドを伸ばしてください。



How to use BB loader

- Feed the BB bullets into the BB loader.
- Close the lid and press the rod lock off button. Pull the rod enough.
- Load the bullets, setting the outlet of the loader to the inlet of the magazine.

WARNING・CAUTION

- Stand or lean forward the loader to supply shells.
- Fully pull the rod to feed BB bullets.
- The rod lock is available when storing the rod.
- The outlet of the BB loader has the space for one bullet.

Option

The BB bullet can be smoothly loaded by using TOKYO MARUI BB loader and BB loader XL (Option).

警告注意

- 万一の暴発を防ぐと共に防塵のために、発射時以外は必ず保護キャップを装着してください。(装着したまま射撃しないでください。)

射撃の際には必ずゴーグルを装着してください。

- マルイプロゴグル
- Sサイズ
- Lサイズ
- プロゴグル/フルフェイスバージョン

- 屋外で射撃を行う場合、風などの影響を受ける可能性があるのでご了承ください。

ワンポイントアドバイス

「ゼロイン調整」とは発射された弾がターゲットの中心に命中するように照準を調整することを言います。

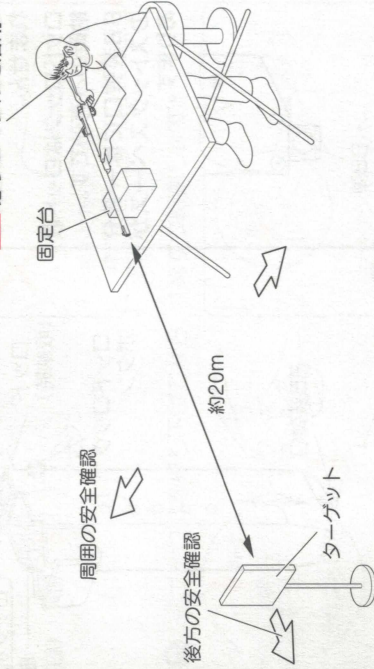
※別売製品の価格につきましては、お近くの販売店にお問い合わせください。

4 ゼロイン調整

1 試射 (十分に安全を確かめてから射撃してください。)

ホップアップ調整や、サイトの調整を行う前に、銃を固定できる台などに置いてターゲットに向かって試射を行ってください。

注意 必ずゴーグルを着用



注意

試射を行うときは、ターゲット後方や周囲の安全を必ず確認してください。

射撃を始める前に必ずお読みください。

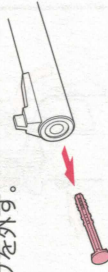
- 注意 不用意にトリガーを引くと非常に危険です。周囲の安全を確認し、射撃する時のみトリガーに指をかけるようにしてください。
- このライフルは競技用として開発された為、トリガーを軽く引いただけでBB弾を発射させることができます。

人や動物には絶対に銃口を向けない事。

人や車が横切る場所や、ガラス等が多い危険な場所では射撃しない事。

射撃をする人はもちろん周囲の人もゴーグルを必ず着用してください。

1 保護キャップを外す。



WARNING-CAUTION

- Make sure to attach the protective plug to the gun muzzle, except when you are shooting, for preventing accidental, sudden discharge and for the dust-proof purpose.
- Outdoor shooting may be influenced by weather conditions such as wind.

4 Zeroing-in

FIRING (Confirm safety sufficiently before beginning firing)

1 Before adjusting your hop-up and sight, shoot at a target resting the gun on something which can help steady the gun.

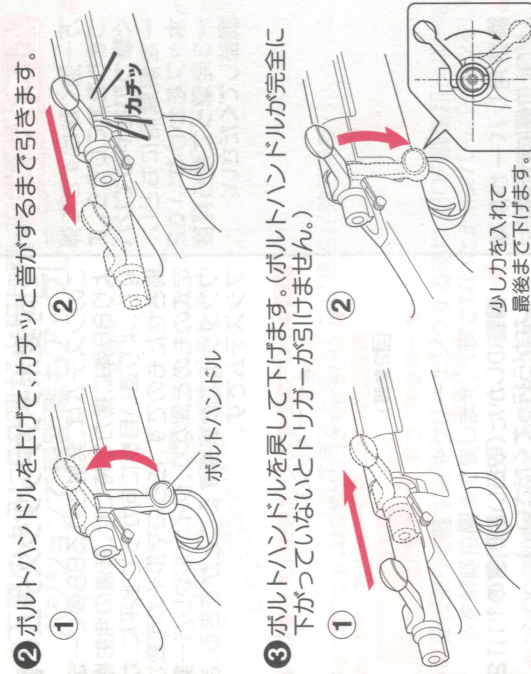
CAUTION Confirm the safety of surrounding and behind the target.

CAUTION

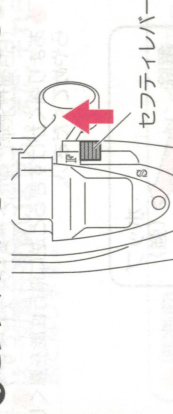
- Activating the trigger carelessly is extremely dangerous. Never put your finger onto the trigger unless the protective plug is removed and you are ready to shoot a target.
- You can fire a bullet by only pulling the trigger slightly because this rifle is developed for game.
- Remove the protective cap.

警告・注意

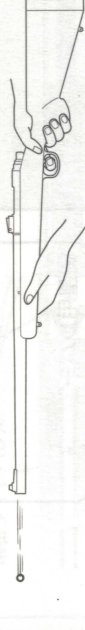
- HOPLレバーが解除位置から最弱位置くらいにある時に勢い良くボルトハンドルを戻すと弾が銃口からこぼれ落ちる場合がありますが、故障ではありません。ボルトハンドル操作時は13P~15Pを参照して、レバーを適正な位置に動かし、HOPをかけてください。



4 セフティレバーを“F”の位置にしてセフティを解除します。



5 トリガーを引く。(試射)



何発か試射した後、ターゲットを見てみましょう。



射撃後、次の点を確認します。
①BB弾は水平に直進しているか。
②自分が狙った位置に命中しているか。
以上の2点を踏まえ、次ページより各調整を行います。

※サイティング方法は、16・17Pを参照してください。

WARNING・CAUTION

- Be careful that bullets may fall if a bolt handle is returned with sufficient vigor when it is in a place with the hop lever near the release position.

Check the target after shooting.

Confirm that:

- ① the firing line to the target is horizontal
- ② you can hit the mark

※For the sighting procedure, refer to page 16 and 174.

警告・注意

- 万一強くかけすぎて弾づまりをおこしたら、すぐ撃つのをやめてレバーを解除側にもどし、ホップをかけないで2～3発撃ってから再度調整してください。

2 可変ホップアップシステムの説明

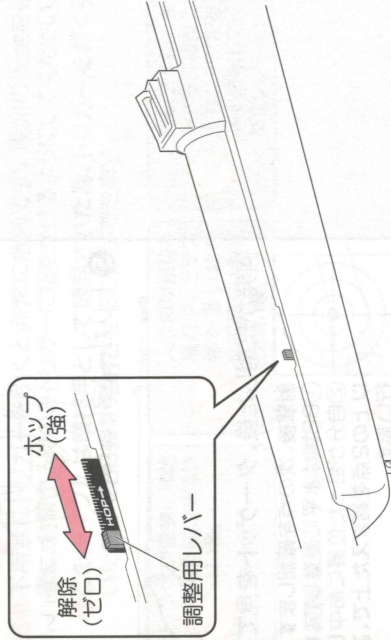
このシステムは、発射されるBB弾に一定方向の回転を与える事によりBB弾に揚力を持たせ、普通の発射機構が放物線を描く弾道に対し、より遠い目標に向かって水平に、かつ遠距離に飛ばす事を実現させたものです。さらにマルイの可変ホップアップシステムは固定式のものとは異なり、ダイヤルやレバー調整でスピンのかかり方をワンタッチで微調整することができ、まさに理想的なホップアップシステムです。

注意 ● HOP調整用レバーを最強HOP位置にすると弾づまりを起こす可能性があります。

- 弾づまりをおこした場合は、すぐに撃つのをやめてHOP調整用レバーを解除位置に戻し、クリーニングロッドでつまった弾を取り出します。(23P B2参照)
- 一度使用した弾、汚れた弾は絶対に使用しないでください。(チャンバーにゴミが付き、ホップが不安定になり、また弾づまりの原因になります。)

調整のしかた(取扱説明書の11,12P 射撃を読んで試射しなが行ってください。)

- HOP調整用レバーを少しずつHOP(強)側に動かすと、ホップがかかります。(BB弾が水平に飛ぶところがベストです。)
- あまり強くかけすぎると逆に飛行性能を悪くしますので、必ず水平になったらやめてください。



- 調整用レバーが解除(ゼロ)位置にある場合、銃口を下に向けて弾がこぼれる事がありますが、故障ではありません。レバーをホップ(強)側へ少し動かせば解消します。

WARNING・CAUTION

- If the hop-up is adjusted excessively causing clogging of bullets, immediately stop operating the gun, return the dial to Release, fire 2 or 3 shots and readjust.
- It is not a breakdown though there is a thing that the bullet spills when the muzzle is turned below when the lever for the adjustment is at release (0) position. If the lever is moved to the hop side a

Variable Hop Up System

By producing a back-spin on the BB bullets, this system allows for straighter and longer distance shooting than normal air guns. Unlike the fixed type, the Marui variable hop up system permits one-touch adjustments using the dial and lever, making it an ideal hop up system.

CAUTION

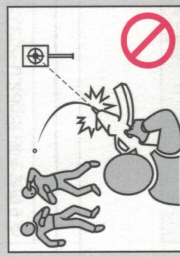
- Moving the lever too much towards HOP causes bullets to clog.
- If bullet clogging occurs, immediately stop firing the gun, return the hop adjustment lever to the Release position and remove clogging bullets using the cleaning rod. (refer to 23P B2)
- Never use used and dirty bullets.
- Adjustment Procedure (Adjust by carrying out trial firing, referring to 2 on page 11, 12 of the instruction manual.)
- Turning excessively adversely affects the trajectory. So, stop turning the hop

警告・注意

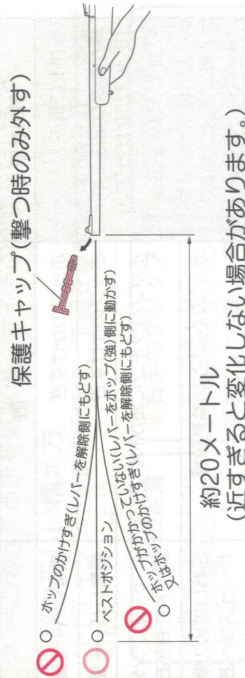
- 精密なタイトバレルを使用していますので汚れた弾や、バリや突起などのある粗悪なBB弾を使用すると弾づまりを起こします。

- ターゲットまでの距離が近い(5m以下)場合、サイトと銃口の視差(パララックス)が発生し、狙った位置に命中しません。10m以上25m以内で調整をしてください。

- ホップアップシステムは弾丸が回転しながら飛ぶますので、ガンを倒して撃つと、BB弾が左右に大きく曲がって飛び危険です。ガンは必ず通常の立てた状態で撃ってください。



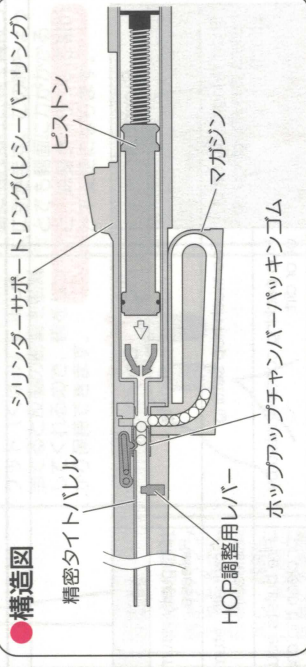
- 下図のようにBB弾が水平に飛ぶ位置がベストポジションで飛距離もアップします。



ご使用上の注意 (必ず守ってください)

- 弾づまりを直す時やクリーニングする時は、HOP調整用レバーを必ず解除位置まで戻します。(戻さないでチャンバーパッキンをためます。)
- 2000発位撃ったら、23P～25Pのメンテナンスをしてください。
- 誤った使用方法、分解、改造などによる故障・事故について当社は一切責任を負いません。また、それらの修理費用はおお客様の負担となります。

構造図



- The best position is where the bullets fly horizontally, and the longest flying distance is obtained.

Operational Cautions (Strictly observe the following cautions.)

- Make sure to return the hop adjustment lever to the Release position when removing clogged bullets or cleaning.
- Over 2000 shots, perform maintenance following the procedure on page 23 to 25.
- We shall not be responsible for any damage or accidents arising from wrong operation, disassembly and modification of the air gun. Any costs for repair of such damage shall be paid by the user.

弾が水平に飛ばない時は...

銃の状態	原因	対処の方法
弾が上に飛ぶ	ホップのかげすぎ	調整レバーを弱・解除方向に少しずつ戻す
弾があまり飛ばない (ホップがかからない)	ホップのかげすぎ	調整レバーを弱・解除方向に少しずつ戻す
	ホップバックギンに油が付いている	4〜5マガジン分試射するか、クリーニング ロッドで油をおとす
	ホップバックギンの摩耗破損	お買い求めの販売店、又は当社アフター サービス部へお問い合わせ
調整ができない	調整レバーその他のパーツ破損	お買い求めの販売店、又は当社アフター サービス部へお問い合わせ
弾づまりをおこす	ホップのかげすぎ	調整レバーを弱・解除方向に少しずつ戻す
	BB弾の不良、径が大き	東京マルイ製電動ガン対応BB弾を使用する
	ホップバックギンが汚れている	クリーニングロッドで汚れを落とすかお買い 求めの販売店、又は当社アフターサービス部 へお問い合わせ
銃口からBB弾が こぼれる	チャンバーバックギンの摩耗・破損	お買い求めの販売店、又は当社アフター サービス部へお問い合わせ
	ホップが全くかかってない	ホップ調整用レバーをホップ(強)方向へ動かす
	BB弾の不良(小さい)	当社の電動ガン対応0.2g〜0.28gBB弾を使用する

When not flying horizontally

Symptom	Cause	Action
Bullets flying upwards	Too much hop setting	Gradually return adjustment lever towards Release.
Short flying distance of bullets (less hopping up effect)	Too much hop setting	Gradually return adjustment lever towards Release.
	Hop packing contaminated by oil or dirt	Fire bullets equivalent to 4 to 5 magazines or clean the chamber using cleaning rod.
	Worn or damaged hop packing	Consult with your dealer or TOKYO MARUI after-sales service section.
Cannot adjust	Damaged adjustment lever or other parts	Consult with your dealer or TOKYO MARUI after-sales service section.
Frequent bullet clogging	Too much hop setting	Gradually return adjustment lever towards Release.
	Improper or too large sized BB bullets	Use the BB Bullet supplied by Tokyo Marui.
	Dirty hop packing	Clean using the cleaning rod or consult your dealer or Marui after-sales service section.
Bullets being fallen out from barrel end.	Worn or damaged chamber packing	Consult with your dealer or TOKYO MARUI after-sales service section.
	No HOP setting	Move the HOP adjustment lever in the direction of the hop (strong).
	Faulty BB bullets (too small).	Use the TOKYO MARUI genuine BB bullet.

警告・注意

● 図と説明は、右利きの方を基本として考えてあります。左利きの方は構え方が異なりますが、基本の逆だとお考えください。

3 サイティング方法と調整法

11Pの①図射に戻り、BB弾がホップアップ調整によって水平に飛行する事を確認後、サイトの調整を行います。

● 銃の正しい構え方

サイティングが安定する様に、下図を参考にして銃を正しく構える様にしましょう。

！ワンポイントアドバイス

銃を正しく構える事をマスターする事で、命中精度を格段に向上させる事が可能となります。無理なく構えられる様に練習しましょう。

● ストックの定着

射手の右頬をストックの一定の箇所に密着させます。

● 右手のグリップ

人差し指をトリガーに、残る指でグリップ部をしっかりと握り、同時に銃を引きつけバットを肩のポケットに固定させます。

● 左手のグリップ

グリップは指がストック前部に自然に巻き付く感じで手自然に添って、左肘はその時の構えに添ってできるだけシリンドラーAssyかトリガーガードの下に持ってきます。



● トリガーコントロール

人差し指の先と第二関節の間の一点をトリガーに当て、決してレシーバーの側面に触れることなく真後ろに引きます。この時ちよつとでも側面に力がかかるのと、銃身がグラついて狙いが不安定になります。

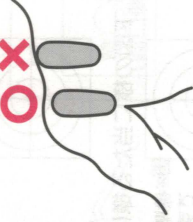
● 右肘

右肘の位置は射手がバランスをとるのに重要な役割を要求し、同時にバットの当て具合にも影響を与えるので大切です。

● バットは肩ポケットに

バット(床尾)を右肩のポケット(くぼみ)に正しく当てると反動の影響を軽減してくれるので、銃をしつかり保持できます。

● ストック(バットプレート)の正しい当て位置



Sighting-in

Before adjusting the gun sight, return to xFiringt on page 11 and adjust the hop-up, then confirm that the firing line is level.

● Correct holding of the gun

For helping the sighting steady, hold a gun at the ready as shown in the figure.

WARNING-CAUTION

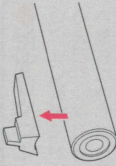
Illustration and explanation are for the right-handed. For the left-handed, do the contrary to that method.

！One point advise

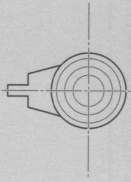
You can extremely improve the hit probability by holding the gun properly.

警告・注意

- フロントサイトは両面テープで貼り付けてあります。スコップなどを取り付けて視界に入る場合は取り外してください。



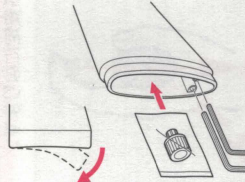
リアサイトの左右調整だけで無理がある場合は、フロントサイトを中心に付け替える事をお勧めします。



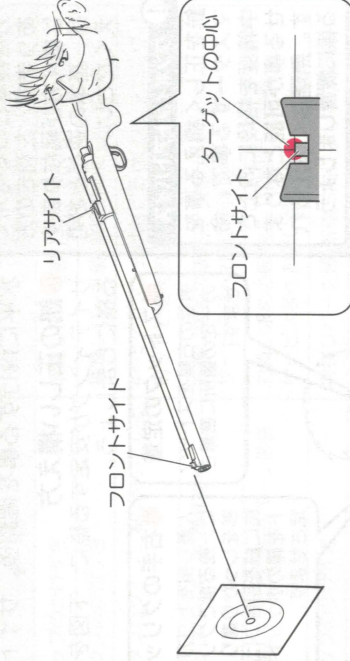
垂直軸に合わせる

ワンポイントアドバイス

メンテナンス工具をストック内に収納できます。

**照準の合わせ方**

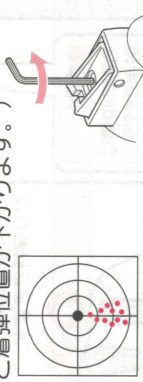
図の様に狙い、弾がターゲットの中心に当たる様にリアサイトを調整します。(複数発撃って平均を取って調整してください。)

**ウィンデージ (左右) 調整**

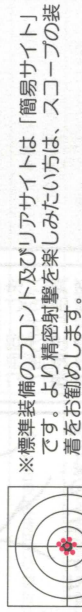
右下に当たる場合は、リアサイト右側のネジを付属の六角レンチ (大) で左に回して調整します。(右に回すと右にずれます。)

**エレベーション (上下) 調整**

左図の様に当たる様になったらリアサイトの上面のネジを付属の六角レンチ (小) で右に回して調整してください。(左に回すと着弾位置が下がります。)



下図の様に当たる様になったら調整は終了です。



※標準装備のフロント及びリアサイトは「簡易サイト」です。より精密射撃を楽しみたい方は、スコップの装着をお勧めします。

WARNING・CAUTION

- The front sight is attached with the double-sided tape. If it obstructs your field of vision with attaching the scope, you can remove it.

One point advise

You can store the maintenance tool in the stock.

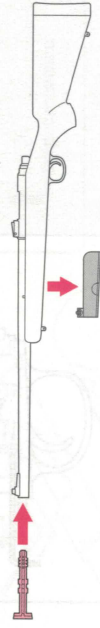
警告・注意

- 出荷時はトリガーブール (弾が発射されるまでのトリガーの引きの強さ) 及びトリガーストローク (弾が発射されるまでのトリガーの引きの長さ) は適正位置に調整されています。

トリガー調整

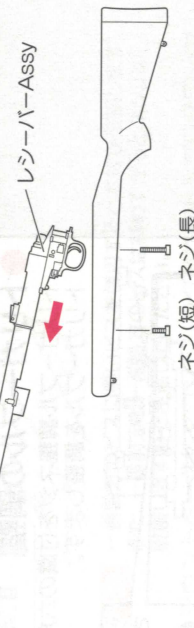
トリガー調整を行うために、レシーバーAssyをストックから取り外します。

- ① 保護キャップを装着し、マガジンを外します。

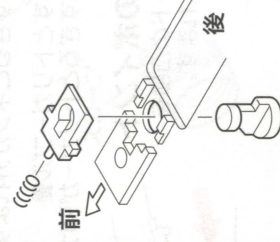


- ② 付属の六角レンチ (大) でネジ2本を外し、レシーバーAssyを斜め前方にゆっくり引き抜きます。

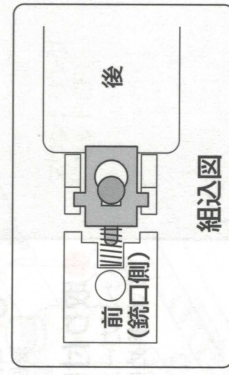
注意 マガジンキャッチボタンやバネが外れやすいので注意してください。



- マガジンキャッチボタンが外れてしまった場合は... 組込図を参考にして組み付けてください。



方向性あり



組込図

Trigger adjustment

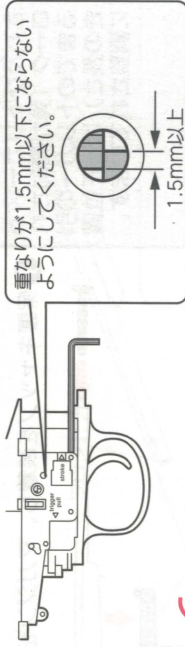
- For adjusting trigger, remove the receiver Assy from the stock.
- ① Attach the protective cap and remove the magazine.
- ② Remove the two screws using the attached large hexagonal key. Pull out the receiver Assy upper forth.

CAUTION Pay attention for the magazine catch cap not to come off.

- In case the magazine cap comes off, reattach the magazine cap as shown in the figure.

警告・注意

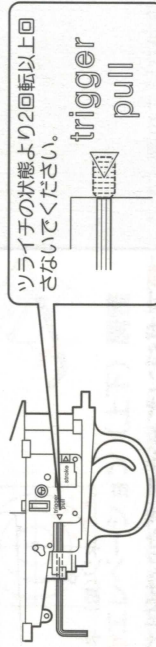
- ③トリガーの調整をします。
- ストロークの調整
ストローク調整ネジを付属の六角レンチ (小) で回して、トリガー・ストロークを調整します。



- 左に回すとストローク増
※回しすぎるとネジが外れます。
- 右に回すとストローク減
※回しすぎるとセフティが効かなくなり、暴発の恐れがあります。

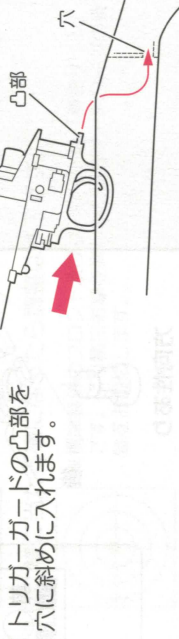
トリガー・プルの調整

トリガー・プル調整ネジを付属の六角レンチ (小) で回して、トリガー・プルを調整します。



- 左に回すとトリガー・プル軽
※回しすぎるとネジが外れます。
- 右に回すとトリガー・プル重
※回しすぎるとトリガーが引けなくなります。

取り付けのポイント



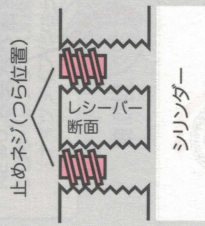
警告・注意

- ③Adjust the trigger.
- Adjustment of Stroke
Adjust the trigger stroke by turning the stroke adjusting screw using the attached small hexagonal key. Turn counterclockwise to increase stroke. *If you turn the screw excessively, the screw may come off. Turn clockwise to decrease stroke.
- Adjustment of Trigger pull
Adjust the trigger pull by turning the adjusting screw using the attached small hexagonal key. Turn counterclockwise to release. *If you turn the screw excessively, the screw may come off. Turn clockwise to pull up. *Do not turn the screw excessively to make the trigger activate.
- Hint on attachment

警告・注意

- 取り外したパーツは、なくさない様に保管してください。

- レシーバー・後端上部の止めネジ2本はレシーバー・上面の下図位置以上に締め込まないでください。ネジ穴が内部にシリンダー室まで貫通している形状のため、締め込み過ぎるとシリンダーが傷ついたり、動かなくなります。



別売マウントベースとスコープの取付

- ①リアサイトと止めネジ2本を外します。
止めネジ (2本)
呼び1.5mm六角レンチ

- ②本体にビス4本でマウントベースを取り付けます。
マウントベース
※リアリョックバージョンは、ビスをネジロック部などで固定しましょう。

- ③マウントベースにマウントリングMセットとプロスコープズームを取り付けます。
マウントリングMセット (上)
マウントリングMセット (下)
スコープ

- ④マウントベースに長いビスを使用すると本体が破損します。また、一番前方と一番後方のビスは締めすぎるとネジ山が破損しますので注意してください。

警告・注意

- ④Attaching the original mount base and scope
- ①Remove the rear sight and the two screws.
- ②Attach the mount base to the body using the four screws.
- ③Attach the Mount ring M set and the PRO-SCOPE・ZOOM to the mount base.

警告・注意

詳しくは、各別売品付属の説明書をご覧ください。

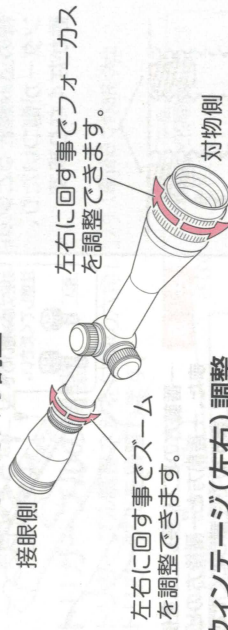
7 別売スコープによる射撃 (参考例)

未調整の状態、的をセットし、射撃します。(ホップレバーをあらかじめホップ適正位置に調節して射撃します。) 着弾点にレティクルが重なる様にそれぞれ下図の様に調整します。



フロントフォーカス式スコープの場合...

●ズームとフォーカスの調整



●ウィンテージ (左右) 調整



●エレベーション (上下) 調整



WARNING・CAUTION

Read bundled manual according to the sales product.

7 Firing with the Marui original scope (reference)

Set the target and fire before adjusting (Set the hop-up to the appropriate position before firing). Adjust the reticle to be aligned with the point of impact.

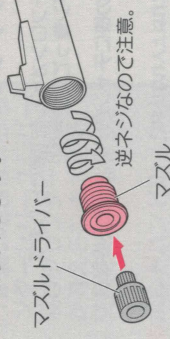
● Adjusting the zoom and focus

● Windage adjustment

● Elevation (Up/Down) adjustment

注意 別売のNEWフルオート・トレース、プロサイレンサー、プロサイレンサー (ナイツタイプ/ジョートタイプ) を取り付ける場合のみで参照ください。

1 マズルドライバーでマズルを取り外します。

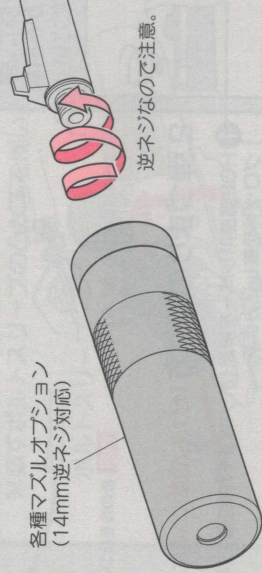


2 マズルアタッチメント (別売) を取り付けます。



●各種マズルオプション (14mm逆ネジ対応) の取り付け

- 東京マレイ
- NEWフルオート・トレース (別売)
- NEW 0.2g 発光BB弾 (別売)
- プロサイレンサー (別売)
- (ナイツタイプ/ジョートタイプ)

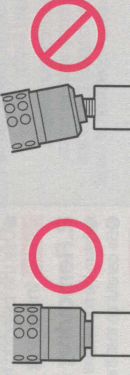


●ナイツタイプ・サイレンサーの付け方



注意 取付けの際、逆ネジの形状により、曲がってネジ込みやすいので注意してください。また、必要以上の力でネジ込むと、アダプターのネジ部分を破損しますので注意してください。トレース、サイレンサー、アタッチメントが軸線よりずれて装着されると、発射されたBB弾により破損する恐れがあります。

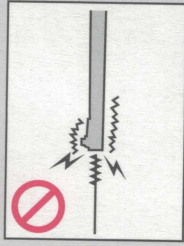
警告 水平にしないとネジ山がつぶれる恐れがあります。



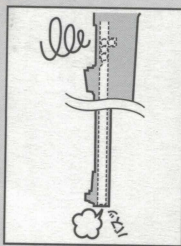
※別売製品の価格につきましては、お近くの

警告・注意

- 必ずHOP調整用レバーを解除(ホップOFF)の位置に戻してからメンテナンスしてください。
- チャンバー内は非常に精密にできています。硬いブラシなどは、ホップチャンバーパッキンをいためるおそれがあります。



- 弾がつまったら、直ちに射撃をやめて、弾を取り除いてから射撃を再開してください。

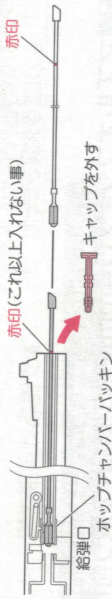


8 メンテナンス

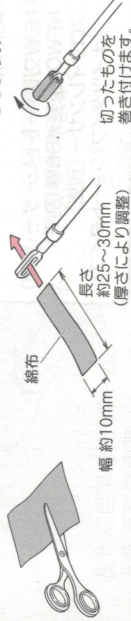
※マガジンを外して(9P3参照) 安全な方向に向けて一発撃ってから行ってください。

1.HOPチャンバーのメンテナンス

- 給弾口よりシリコンオイルまたは、テフロンオイルを1滴たらし、マガジンにBB弾を入れ、1〜2マガジン撃ってください。
- クリーニングロッド(綿付き)で下図の様にチャンバーの油分をふき取り、クリーニングして終了です。



綿製品の端切れを下図の大きさに切り、クリーニングロッドの穴にはさみ込みます。(綿の厚さにより長さをかえてください。バレルにスムーズに入ればよいでしょう。)



2.弾づまりの取り方 (セフティ位置にします。)

- HOP調整用レバーを解除(ホップOFF)の位置に戻して銃口からクリーニングロッドを差し込みます。



- 下図のようにクリーニングロッドの斜めになっている部分が下になるように注意して、ボルトハンドルを少し引いてつまっている弾を押し出します。



9 Maintenance

※Prior to performing the following procedure, remove the magazine referring to page 9 ③ and fire a bullet selecting a safety area.

1.Maintenance of the Hop Up Chamber

- Drop a few drops of silicone oil or Teflon oil from the bullet entrance and fire bullets equivalent to 1 or 2 magazines.
- Use the cleaning rod (with cotton) as shown below, to remove excess oil.

CAUTION Inserting the rod will be difficult if you hold rod at the end.

2.Removing Clogged Bullets (Set the Safety position.)

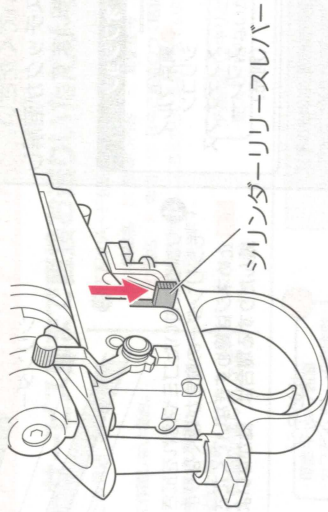
- Return the hop up lever to the Release position and insert the cleaning rod from the lead edge of the barrel.
- Be careful so that the angled part of the cleaning rod faces down, and remove clogged bullets.

CAUTION Since clogged bullets may jump out at a high speed, always wear safety goggles and confirm safety.

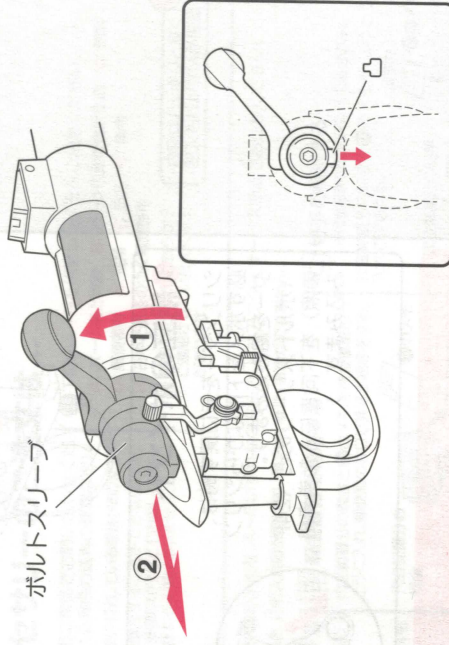
3.シリンダーのメンテナンス

※18P5を参照してシリンダー-Assyを外してメンテナンスします。

- シリンダーリリースレバーを下げます。



- ボルトハンドルを上げて、ボルトスリーブ (シリンダー-Assy) を引き抜きます。
※必ずボルトスリーブの凸が下を向いた状態で抜いてください。



3.Maintenance of the Hop Up Chamber

※Remove the cylinder Assy referring to page 18 ⑤ before maintenance.

- Put down the cylinder release lever.
- Up the bolt handle and pull out the bolt sleeve.
※Make sure the convex part of the bolt sleeve is under side.

WARNING・CAUTION

- Since consumption of a cylinder release lever and a cylinder can be considered when return of a bolt handle is heavy even if it maintains, we recommend you exchange.

- Please do not decompose, except when return of a bolt handle becomes bad.

警告・注意

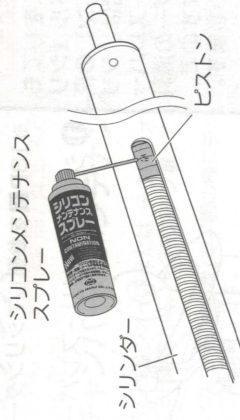
- メンテナンスにはCRC-556などの鉱物性オイルは絶対に使用しないでください。プラスチックが溶解してしまいます。

オプション



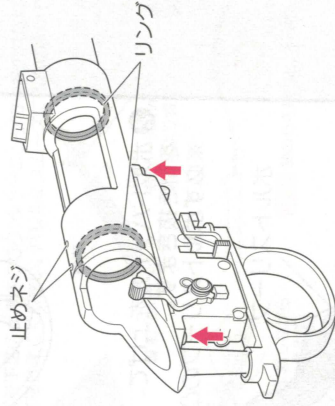
- 東京マルイ シリコンメンテナンススプレー (別売)

③ シリンダーの下側穴にシリコンオイルをスプレーします。



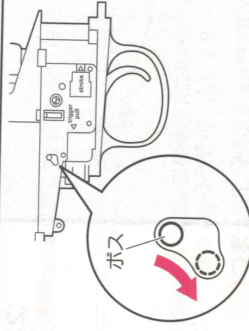
④ リングに付いたゴミや汚れを拭き取ります。また、ネジの緩みがある場合もシリンダーの動きが悪くなりますので、増締めしてください。

※ 止めネジは締めすぎないでください。シリンドーが動かなくなり、緩んだりする場合は、動かないようにネジロック剤などで固定してください。



組立のポイント

シリンドーを元に戻す時は、必ずボスを下げながらシリンドーを組み込みます。(ボルトスリーブの凸(24P参照)を下向きにそのまま組み込みます。)



保管の時は、いつも保護キャップをしておく

③ Spray the silicon oil on the lower slot of the cylinder.

④ Wipe the dust or dirt on the ring. If the screw is loose, tighten it

CAUTION If you tighten the screw excessively, the cylinder may not be controlled. If necessary, fix the screw using the screw-locking material.

Assembly

Let down the boss while reattaching the cylinder(make sure the convex part of the bolt sleeve is under side).

Always attach the protective cap during storage.

東京マルイ・エアライフルシリーズの修理について

製品を正しく使用していても、約30,000発前後の発射を行うと、パーツの強度低下やずれによる作動不良を起す場合があります。この場合、お買い求めいただいた販売店、または当社アフターサービス部で、パーツ交換や内部メカのメンテナンスが必要です。

※修理に出される前に、「メンテナンス(P23～)」を必ず確認してください。

修理依頼品を当社アフターサービス部まで直接お送りいただける場合

- 下記にあてはまる場合は、お買い求めいただいた販売店、または当社アフターサービス部までお問い合わせください。
 - 本書で説明されている対処の方法を行っても、正常に作動しない場合。
 - 本書で説明されていないトラブルが起きた場合。
 - 製品を誤って落下させたり、異物ミスによって故障や破損した場合。
 - 各部パーツの使用限度が過ぎたことで、作動不良が起きた場合。
- 下記記のA～Gを明記したメモをご用意ください。
 - A: 製品名 B: 故障の内容 C: 郵便番号 D: 住所 E: 氏名 F: 年齢 G: 日中連絡のつく電話番号

③ 修理品に②のメモを添えて、当社アフターサービス部までお送りください。

- ※修理品は、BB弾を発射できない安全な状態にした上で、発送してください。
- ※②のメモが同封されていない場合、ご記入内容が読めない場合は、修理・発送できません。
- ※修理品の往復送料は、基本的にお客様の負担になります。
- ※運送中にキズがついたり破損する可能性がありますので、修理品はしっかり包装してください。

① 保証キャップ装着・セフティON・BB弾空



以下のものは、修理をお受けできない場合があります。

- 安全性に問題のある改造品、性能アップを目的とした改造パーツが組み込まれた製品など。
- 本書で説明されている以外の分解や、改造が行われたと思われる製品など。
- 本書で説明されていない誤った方法で、使用されたと思われる製品など。

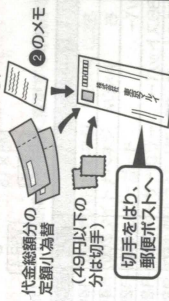
パーツ、別売アクセサリのご注文は...

- あらかじめ、当社アフターサービス部に電話でお問い合わせください。(在庫や、一度に複数ご注文される場合の送料の確認など)
 - ※時期によっては、別売アクセサリの在庫が不足している場合があります。
 - ※日中不在で、複数パーツの送料の確認をすることができない方は、リストの一番高い送料をお送りください。差額は切手などでお返します。(注文するパーツ個々の送料全てを合計する必要はありません。)
- 下記記のA～Gを明記したメモをご用意ください。
 - A: パーツ名と数量 B: パーツ代金の合計金額 C: 送料 D: 郵便番号 E: 住所 F: 氏名 G: 年齢

- 代金総額(合計金額+消費税+送料)と②のメモを、A～Cいずれかの方法で、当社アフターサービス部までお送りください。
 - ※メモや代金総額が同封されていない場合は、修理・発送できません。

A 定額小為替(こがわせ)を使用する

代金総額の定額小為替(こがわせ)と②のメモを、ふたつにに入れて郵送する。



※定額小為替(有料)は、郵便局で取りあつかっています。
※定額小為替は50円単位です。49円以下の分は切手で代用してください。

B 現金書留を利用する

代金総額の現金と②のメモを現金書留ふうに入れ、郵便局の窓口で発送手続きをする。



※現金書留ふう(有料)は、郵便局で取りあつかっています。また、発送手続きには手数料がかかります。
※現金書留ふうは、ポストからは送れません。

C 切手を使用する

※代金総額が500円以下の場合のみ。
代金総額の切手と②のメモを、ふたつに入れて郵送する。



※定額小為替の発行や、現金書留ふうのお求め、発送手続きには別料金がかかります。代金総額が500円以下の場合、切手でのご注文をおすすめします。

各種お問い合わせ先 / 修理のお申し込み・発送先

宛先の感性を養うガンメーカー

東京マルイ アフターサービス部
〒120-0005 東京都足立区綾瀬 5-17-1

[営業時間] 9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:30 (土日祝除く)

- 商品に関するお問い合わせ 03-3605-3378
- 修理に関するお問い合わせ 03-3605-3373
- パーツに関するお問い合わせ 03-3605-9669

※Eメールでのお問い合わせは、行っておりません。